

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成26年10月16日(2014.10.16)

【公開番号】特開2013-72906(P2013-72906A)

【公開日】平成25年4月22日(2013.4.22)

【年通号数】公開・登録公報2013-019

【出願番号】特願2011-210018(P2011-210018)

【国際特許分類】

G 02 B 7/34 (2006.01)

G 02 B 7/28 (2006.01)

G 03 B 13/36 (2006.01)

H 04 N 5/232 (2006.01)

【F I】

G 02 B 7/11 C

G 02 B 7/11 N

G 03 B 3/00 A

H 04 N 5/232 H

【手続補正書】

【提出日】平成26年9月2日(2014.9.2)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0040

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0040】

次にステップS705では、演算部は、 $I_y + 1$ を I_y に代入する(すなわち、B像信号を I_y 画素からさらに1画素多くシフトさせる)。そして、ステップS706では、演算部は、 I_y が I_{max} に達したか否かを判定し、達した場合はステップS707に進み、 I_y が I_{max} より小さければステップS703, S704, S705を繰り返す。ステップS707に進む場合は、1画素行において I_y が $-I_{max}$ から $+I_{max}$ となるまでB像信号をシフトしたときのそれぞれのシフト位置(I_y)での相関値の集合である第1の相関データC(I_y)が求まっている。第1の相関データは、1つの画素行におけるシフト量に応じた相関値の変化を示す波形データとして得られる。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0041

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0041】

次にステップS707では、演算部は、 $C(I_y) + C(I)$ を $C(I)$ に代入する。さらに、ステップS708では、演算部は、 $Y + 1$ を Y に代入する。そして、ステップS709では、演算部は、 Y が s に達したか否かを判定し、達した場合はステップS710に進み、そうでない場合はステップS702に戻る。このようにして、 Y が s になるまで、 r 行から s 行の各画素行にて算出した第1の相関データC(I_y)を相互に加算することで、 r 行から s 行の全画素行の相関データである第2の相関データC(I)を求める。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0055

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0055】

ステップS709では、演算部は、Yがs(n)に達したか否かを判定する。s(n)は、n番目の分割領域におけるs行の画素行である。Yがs(n)になるまで、各画素行にて算出した第1の相関データCn(Iy)を全画素行において加算することで、n番目の分割領域の第2の相関データCn(I)を求めることができる。Yがs(n)に達した場合はステップS1102に進み、Yがs(n)より小さい場合はステップS701に戻る。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0056

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0056】

ステップS1102では、演算部は、n+1をnに代入し、さらにステップS1103では、nが3に達したか否かを判定する。nが3より小さい場合は、演算部は、次の分割領域を選択し、ステップS701～S709の処理を行って該次の分割領域の第2の相関データ(C2(I), C3(I))を求める。こうして、ステップS1103でnが3に達すると、演算部は、ステップS1104に進む。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0071

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0071】

合焦状態が確認された後、全体制御・演算部1309は、撮像動作を開始する。全体制御・演算部1309は、撮影信号処理回路1306に、撮像素子1305からの出力信号に対して画像処理を行わせて撮影画像(静止画又は動画)を生成させる。撮影画像は、記録媒体インターフェース部1310を介して記録媒体1311に書き込まれる。

【手続補正6】

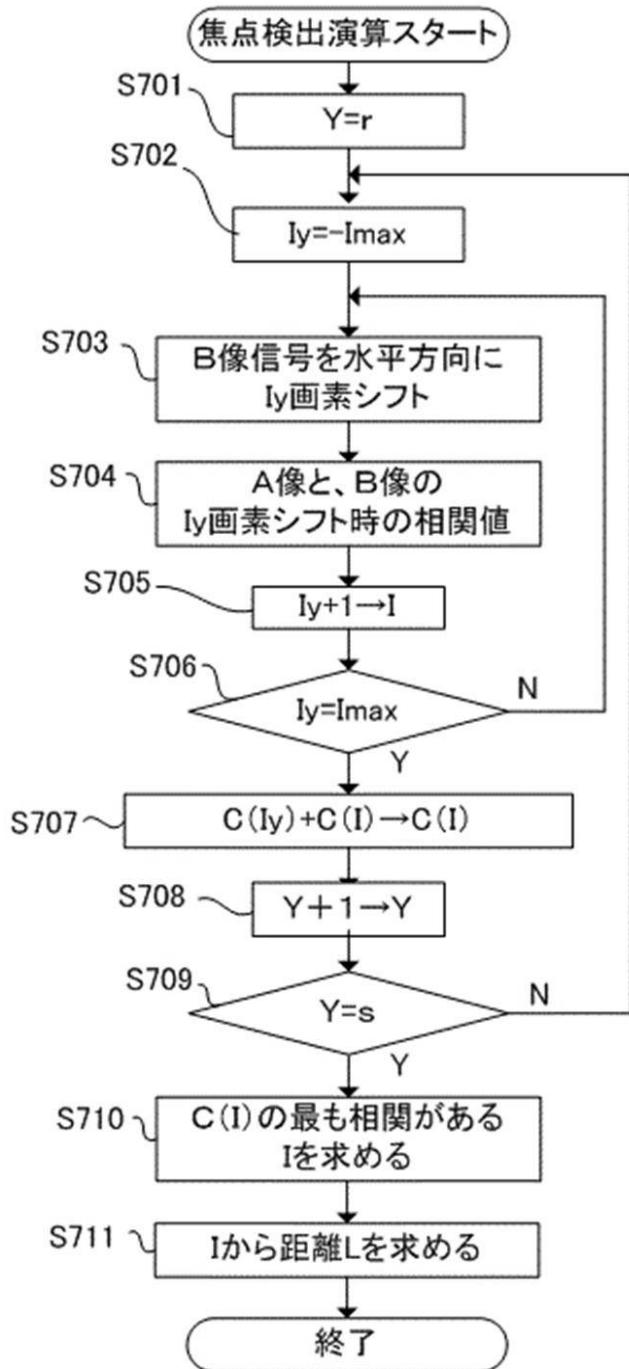
【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図7】



【手続補正7】

【補正対象書類名】図面

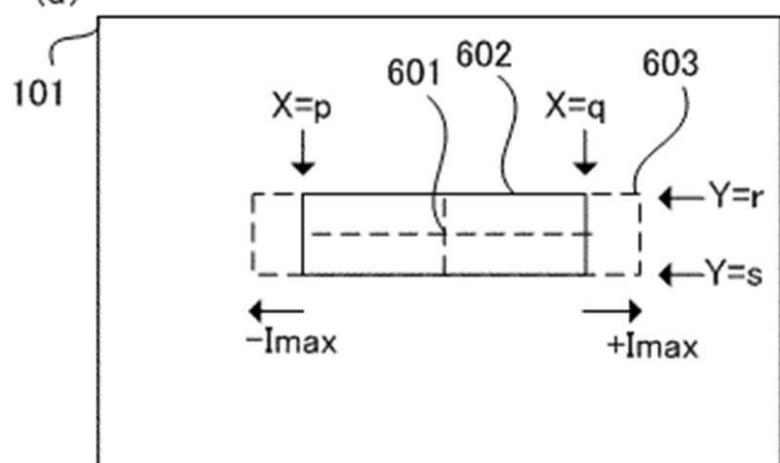
【補正対象項目名】図9

【補正方法】変更

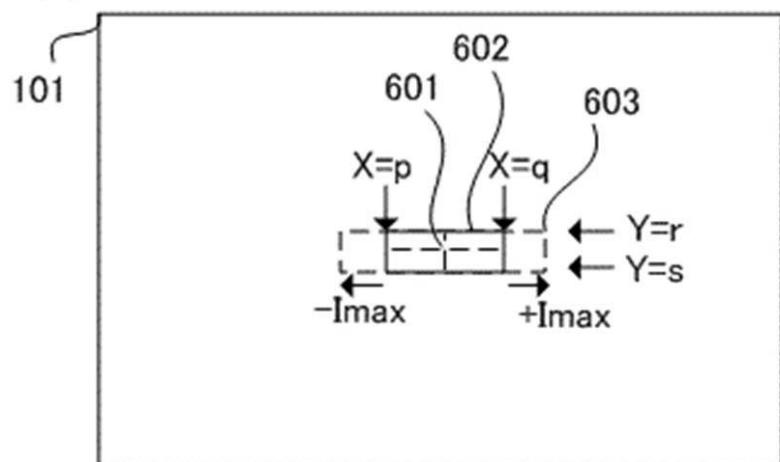
【補正の内容】

【図9】

(a)



(b)



【手続補正8】

【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図11

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図 1 1】

